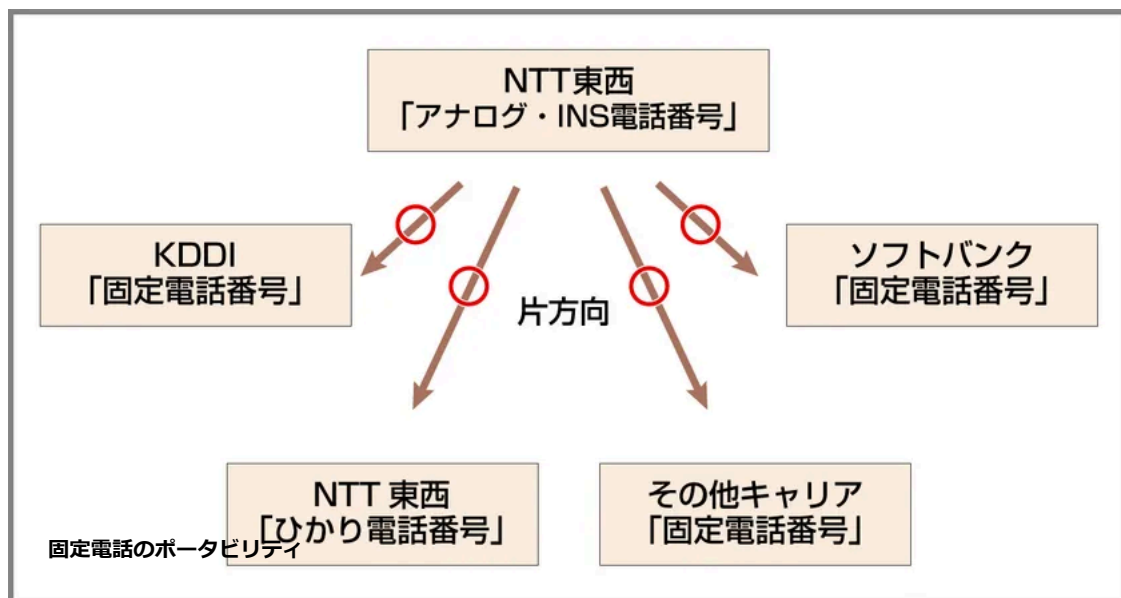


Web21、開発の裏側に迫る

法人向けインターネットバンキングWeb21。AIを活用した効率化を！裏には試行錯誤があった。

SMBC DX-Link

[国内\(政治・国会・社会・行政\)](#) [国際](#) [経済](#) [エンタメ](#) [スポーツ](#) [IT](#) [科学](#) [ライフスタイル](#)



2024-12-13 18:14:40

#東京都 #新宿区 #電話サービス #双方向ポータビリティ #CLOCO株式会社

初心者からはじめる 2時間のオンラインセミナー

ChatGPT活用講座

参加費無

学ぶか学ばないかで圧倒的な差がつきます!

講師 七里信

2025年に始まる固定電話番号双方向ポータビリティ制度の重要性とは

x

✖

f

B!

固定電話番号の双方向ポータビリティ制度が導入される

2025年1月から、固定電話の番号に関する制度が大きく変わることが発表されました。Cloco株式会社（本社：東京都新宿区）が導入するこの新制度は、固定電話番号の双方向ポータビリティを可能にし、電話サービスの利便性を一層高めることを目指しています。

これまでの番号ポータビリティ制度

これまで、固定電話番号のポータビリティには制約があり、特にNTT東西のアナログINSからの片方向ポータビリティのみが許可されていました。つまり、NTT東西以外の電話キャリアを使っている大多数のユーザーは、番号を持ち出すことができず、不便な状況が続いていました。この状況が2025年に変わります。

双方向番号ポータビリティの導入

新たに導入される双方向番号ポータビリティ制度では、NTT東西の固定電話番号だけでなく、ひかり電話やKDDI、ソフトバンクなど他のキャリアの指定番号も持ち込むできるようになります。これにより、ユーザーは自分に合ったキャリアを選びやすくなると同時に、安価で機動力のあるコミュニケーションサービスへの切り替えが可能になります。

具体的な対応キャリアとエリア

この制度の導入により、対応するキャリアが増えることが期待されています。現在対応可能なキャリアは、

- NTT東西アナログINS
- KDDI
- NTT東西ひかり電話
- ソフトバンク
- NTTコミュニケーションズ

と多岐にわたります。そして、対応エリアについても現時点では、北海道、宮城県、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県、沖縄県など、広範囲に及ぶ番号帯が指定されています。

Cloco株式会社について

Cloco株式会社は、クラウド型PBXやコールセンターなどの革新的なコミュニケーションサービスを提供しており、日本国内だけでなく海外展開も視野に入れています。特に、安価で機動性のあるサービスを強みにしており、個人情報保護認証を取得するなど、信頼性の高いシステム構築に力を入れています。

公式ウェブサイトは [こちら](#) です。

今後の展望

これからの通信サービスは、この制度の影響を受けて、より便利でユーザーに優しい方向へと進化することでしょう。番号ポータビリティの選択肢が増えることで、消費者は自分に最も合ったサービスを選ぶことができるようになります。また、ビジネスシーンにおいても、オフィスの電話のクラウド化が進み、さらに効率的なコミュニケーションが実現されることが期待されます。

このように、2025年から始まる固定電話番号の双方向ポータビリティ制度は、通信技術の進化を象徴する重要な一歩といえるでしょう。

